
記者資料提供（令和元年 6 月 7 日）

神戸新交通株式会社 総務部 総務課 長井、岩永

TEL：(078)-302-2500

横浜シーサイドラインの事故に伴う神戸新交通株式会社での 車両特別点検の結果について

1. 内容

令和元年 6 月 1 日（土）午後 8 時 15 分頃に発生した横浜市を走る新交通システム「シーサイドライン」新杉田駅での事故を受け、弊社が運行するポートアイランド線（通称ポートライナー）、六甲アイランド線（通称六甲ライナー）の車両について、令和元年 6 月 3 日（月）から令和元年 6 月 5 日（水）にかけて、ポートライナー（全 19 編成）及び六甲ライナー（全 12 編成）の車両に搭載している A T O 車上装置の特別点検を実施し、異常のないことを確認いたしましたので、お知らせいたします。

2. 今後の対応について

現在、車止めを設置している始発駅の司令所での出発監視の強化(注 1)及びホーム監視要員の配置体制(注 2)を取っておりますが、これを当分の間、継続いたします。

(注 1)ポートライナー並びに六甲ライナーでは、司令所において司令員による運行監視業務を行っており、車止めを設置している始発駅（ポートライナー：三宮駅・神戸空港駅、六甲ライナー：住吉駅）の出発監視を強化し、万が一、車両が逆方向に進行した場合、速やかに車両を緊急停止させます。

(注 2)ポートライナーの三宮駅・神戸空港駅、六甲ライナーの住吉駅の各ホームに監視要員として係員を配置し、万が一、車両が逆方向に進行した場合、速やかに車両を緊急停止させます。

3. その他

シーサイドラインの事故原因の詳細が明らかになれば、さらなる特別点検等の実施について取り組んでまいります。

※A T O 車上装置…自動運転を行うための装置で、地上からの A T O（自動列車運転装置）信号を受信するとともに車両自身の情報により論理演算を行い、出発制御、加速制御、定速制御、減速制御、定位置停止制御などを行います。